

令和 7 年度 新潟県高等学校春季地区体育大会
新潟地区バドミントン大会実施要項

- 1 主 催 新潟県高等学校体育連盟
- 2 共 催 新潟県教育委員会、(公財)新潟県スポーツ協会、新潟県バドミントン協会、新潟市教育委員会
- 3 主 管 新潟県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 4 主管校 県立吉田高等学校（会場担当校：北越高等学校）
- 5 期 日 令和 7 年 5 月 2 日（金）～ 5 月 3 日（土）
監督会議 5 月 2 日（金） 8：45 より
開 会 式 5 月 2 日（金） 9：00 より
- 6 会 場 （男子）新潟市西総合スポーツセンター
（女子）新潟市鳥屋野総合体育館
- 7 競技日程 第 1 日目 開会式終了後競技開始、午後 5 時終了予定
…個人戦複決勝までと個人戦単の一部
第 2 日目 午前 9 時競技開始、午後 5 時終了予定
…個人戦単決勝までと閉会式
- 8 競技種目 個人対抗戦 男女単複
- 9 競技規則 （1）2025 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程及び同公認審判員規程による。（但し、得点を減ずることがある。）
（2）服装は(公財)日本バドミントン協会大会運営規程による。但し、上着背面中央部に校名マークを付ける。ゼッケンを使用する場合は、下記の大きさに白地に黒または濃紺の漢字で校名を記す。
【上段：学校名（やや大きく）、下段：都道府県名】ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦 20 cm 程度、横 30 cm 程度の大きさを基準とする。

3 0 cm		
6 ～ 1 0 cm	学 校 名	2 0 cm
6 ～ 1 0 cm	都道府県名	

- 10 競技方法 （1）個人対抗戦・トーナメント方式
（2）使用シャトル(公財)日本バドミントン協会第 1 種検定合格水鳥球とする。
本部で用意したシャトルがなくなり次第、各校持ち寄りになるので、上記シャトルを用意のこと。
- 11 参加資格 （1）選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
（2）選手は、本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。
（3）選手は、各高等学校の教育計画に基づいて行う課外活動に位置づけられた運動部（当該種目）の部員（以下「部員」という。）であること。
（4）上記（3）に該当しない生徒を選手として参加させる場合は、会長の承認を必要とする。

- (5) ア 選手は、平成 18 年(2006 年) 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
イ 特例として、年齢制限について、中国等帰国生徒については適用しない。
- (6) ア チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
イ 特例として、全日制課程が定時制課程に改組された場合は、改組後 2 年間に限り混成を認める。
- (7) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (8) 転校後 6 か月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる。)
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、会長の認可があればこの限りでない。
- (9) 選手はあらかじめ健康診断を受け、また、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (10) 参加資格の特例
ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと会長が認める生徒について、別途定める規定に従い大会参加を認める。
イ 上記(5)アのただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技 3 回限りとする。
ウ 上記アの別途定める規定は、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。
- (11) 2025 年度(公財)日本バドミントン協会並びに新潟県バドミントン協会 に登録をしていること。

12 参加制限 1 校より男女各 5 複・5 単まで出場できる(単複兼行可)。

- 13 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ保険等)に必ず加入することを条件とする。
※但し、公立学校は、引率・監督がこの基準により限定された範囲内であれば、新潟県または新潟市の規程に従うことを原則とする。

- 14 申込方法 新潟県高体連バドミントン専門部HPより申込書をダウンロードし、必要事項を入力した上で、メールにて以下まで申し込むこと。
不参加の場合も、メールやFAX等で連絡すること。
なお、公印が必要な書類については顧問会議当日に持参し、受付で提出すること。
(1) 新潟県高体連バドミントン専門部HPアドレス
<http://www.niigatabadexpert.com/>
(2) 申込先 新潟県立吉田高等学校 永嶋 純二宛
E-mail: nagashima.junji@nein.ed.jp
(3) 申込締切 令和 7 年 4 月 15 日(火) 16:00

- 15 大会参加料 1 人 1,000 円を顧問会議に持参し、受付にて納入のこと。
ただし、高体連加盟校以外の学校の参加料は 1 人 1,600 円とする。

- 16 上位大会出場資格
今大会を経て代表権を得た生徒は、第 78 回新潟県高等学校総合体育大会兼令和 7 年度全国高等学校総合体育大会新潟予選会に出場できるものとする。
<個人対抗戦> 男子(複) 7 組 (単) 7 人
女子(複) 7 組 (単) 7 人

- 17 顧問会議 令和 7 年 4 月 22 日(火)午前 10 時 00 分～16 時 50 分 新潟県立吉田高等学校 会議室

- 18 連絡事項
- (1) 参加する生徒は、必ず責任者が引率し、参加生徒の全ての行動に対して責任を負うものとする。
 - (2) 参加する生徒の競技中における疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。また、医師の診療に係る費用は個人負担とする。
- ※ 救急医療機関
- (男子) 信楽園病院 新潟市西区新通南 3-3-11 電話 025-260-8200
 - (女子) 新潟市民病院 新潟市中央区鐘木 463 番地 7 電話 025-281-5151
- (3) 更衣については、各会場の指示に従うこと。
 - (4) 会場は土足厳禁なので、上履きを持参すること
 - (5) 貴重品、用具等は各校・各自で管理すること。